



新得町議会レポート // 令和8年 第1回定例会 最終日

令和7年度 決算見込みと未来への投資

新得町シビック・ダッシュボード：予算調整・条例改正・まちづくりの全貌を読み解く

対象日: 令和8年3月18日 | 情報ソース: 北海道十勝新得町議会 公式記録

可決議案: 17件 (議案第16号~32号)

行政・ガバナンス

会議録の厳密な訂正、委員会条例の改正 (議案27号)、法的義務に基づく少額債権の放棄 (議案28号)。

令和7年度 一般会計の総決算

年度末の実績に基づき、予算総額を88億円に着地させる最終調整 (議案29号)。
スマートICや福祉への重点投資枠を確定。

特別会計の調整

後期高齢者医療 (議案30号) と 介護保険 (議案31号) の利用実績に基づく精算。

議事録の透明性：正確な現状認識の徹底

3月16日の予算特別委員会における村田浩議員の発言について、より正確な実態を反映するための訂正が許可されました。

対象: エゾシカの頭数増加状況について

~~エゾシカの頭数増加状況をこし~~
~~「不適切な表現を削除」。~~

[不適切な表現を削除]

今常58が増えていい | 惜報がは、



「異常なほど増えている」

議事録は町の公式な歴史です。厳密な言葉の定義と訂正プロセスが、正確な行政運営を支えています。

なぜ「2万8千円」の免除に議会の承認が必要なのか？ (議案第28号)



徹底した債権管理。税金は確実に回収し、残ったインフラ料金のみを厳格な法的手続きのもとで整理しています。

令和7年度 一般会計：実績に基づく「総決算」 (議案第29号)

「減額=カット」ではありません。
年度末を迎え、計画と実際にかかった
費用の差額を清算し、帳簿を正確に合
わせるためのポジティブな調整です。



マイナス
2億1,958万1,000円

88億2,124万4,000円

補正前の予算額

事業の実績・決算見込みによる
減額・不用額の整理

最終予算総額

歳入の最適化： 外部資金の獲得と貯金の温存

外部資金の増加

企業版ふるさと納税の増額

大阪府の企業からの寄付による増額。町外からの財源確保が成功。

基金繰入金金の減額

財政調整基金など4基金への依存低下

事業実績が確定したことで、当初予定していた町の「貯金（基金）」からの引き出し（繰入金）を減額。将来の財政余力を温存。

暮らしを支えるダイレクトな投資



認知症予防・ 補聴器支援

増額

「認知症予防対策事業補助金」。補聴器購入費にかかる町民からの申請数が想定を上回ったため、予算を追加確保。ニーズへの迅速な対応。



物価高対応 子育て応援

増額

「物価高対応子育て応援手当」。給付対象者数の確定に伴い不足分を増額。（※国費事業）



未来の医療福祉 インフラ

新規積立

「保健医療福祉基金積立金」。今後の福祉医療関係の施設整備に確実に備えるため、新たな積立を計上。

なぜ予算を「来年度」に持ち越すのか？（繰越明許費）

年度の壁（3月31日 決算期）

令和7年度（予算確保）

1. 物価高対応子育て応援手当支給事業

国の予算スケジュールの関係上、実際の支給処理が令和8年4月以降となるため。

令和8年度（事業実行・完了）

2. スマートIC・道の駅用地取得事業

用地取得の完了が令和8年度中にまたがるため。

予算の失効を防ぎ、確保した財源を次年度にまたがって合法的に使用するための不可欠な措置です。

次世代の交通拠点：スマートIC構想の進展

実施設計フェーズへの移行

「スマートインターチェンジ接続道実施設計委託料」を増額。事業費の確定に伴い、実際の道路設計がよいよ本格化。

用地確保の継続

スマートICおよび道の駅の用地取得事業を次年度（令和8年度）へ繰越。広域交通のハブとなる施設の土台作りを確実に推進。



【新規就農者支援】

新たな農業者への農地流動化資金利子補給のための債務負担行為を追加。町の基幹産業である農業の未来も同時並行で支援。

健全な財政基盤の維持管理



契約解除への誠実な対応



分譲地契約解除返還金

分譲地の土地売買契約が解除されたことに伴い、売買代金を速やかに返還するための予算を新規計上。クリーンな財産管理を徹底。

未来への備え



減債基金への積立増額

将来の地方債（町の借金）の返済負担を平準化し、後年度に備えるため、減債基金への積立金を増額。次世代にツケを回さないための防衛策。

特別会計サマリー：高齢者医療と介護保険の実績調整

| 会計区分 | 補正額 | 最終予算総額 | 主な調整理由 |
|-----------------|--------------------|----------------|--|
| 割 30 後期高齢者医療 | +319万4,000円 | 1億3,666万9,000円 | 広域連合負担金の確定および、普通徴収保険料の実績見込みによる増額。 |
| 割 31 介護保険 | -267万6,000円 | 7億7,226万4,000円 | 事業実績見込みによる全般的な補正。財源調整として介護給付費準備基金からの引き出しを減額。 |

どちらの特別会計も、実際の利用実績実績（ニーズ）と負担金が確定したことによる、年度末の精密な「着地調整」です。

新得町の現在地：堅実な決算と、未来への布石



令和7年度の総決算は、単なる帳簿の締めくくりではありません。それは、財政の健全性を保ちながら、新得町の次なる成長（令和8年度）へバトンを渡すための「確かな土台作り」です。 全案件、原案通り可決されました。